



(昨年11月9日、田頭、平笠秋・実りまつり「文化芸能交流発表会」)

先人から 受け継ぐ(16)

でんどう たうえおどり 田頭田植踊

田頭田植踊は、江戸時代から踊られ伝えられてきたと言われていいます。明治時代初期に右衛門新田の遠藤彦左衛門さんたちが踊ったところを書き残した「田植農虎巻」と田植え踊り興行の役者名が書かれた扁額が保存されています。踊りや口上は体で覚えるものであったことから、あまり記録はされなかったようであり、

この書き物は「トラの巻」として用いられ伝えられてきました。

現在は、保存会の指導により、田頭小学校の児童などに伝承され、地区の祭りや芸術祭などで披露されています。

◎保存会代表 平野康彦さん

◎市指定無形民俗文化財指定日 昭和59年2月27日(旧西根町指定)



■議会広報特別委員会

委員長 高橋 悦郎(前列中央)
副委員長 高橋喜代春(前列左)
委員 小野寺昭一(前列右)
古川 津好(後列中央)
渡辺 義光(後列左)
立花 安文(後列右)

あとがき

現在のメンバーで委員会を結成してから2年間、議会の活動状況などを分かりやすく伝え、市民に親しまれる議会だよりを目指してきました。任期中最後の議会だよりの発行に当たり、ご愛読いただいた皆さんに感謝申し上げます。ありがとうございました。